

デジタル化へ 力を願いいたします～

町では、防災広報活動、行政一般並びに緊急を要する情報などを伝達するため、平成6年4月に防災行政用無線施設を運用開始し、全世帯に戸別受信機を貸し出しています。

現在の防災行政無線は運用開始から26年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる状況であり、保守部品等の入手が困難になっていることから、防災行政無線の運用に支障をきたす可能性が出てきています。

このようなことから、昨年度から、従来のアナログ無線設備からデジタル無線設備への更新工事に着手し、本年5月から各家庭に設置されている戸別受信機の交換作業を実施していきます。

デジタル化になると 回線が途切れない!

上ノ国町専用の無線設備なので、非常用電源・蓄電池設備の整備で停電時にも途切れません。

デジタル化になると 音質がクリアに!

雑音等が入りにくく、音声が良くなるので、情報が聞きやすくなります。また、災害時には、肉声で緊迫感がある通報で避難を促します。

デジタル化になると 停電時も安心!

戸別受信機の電源を1週間以上確保していますので、停電時も継続して放送を受信できます。

